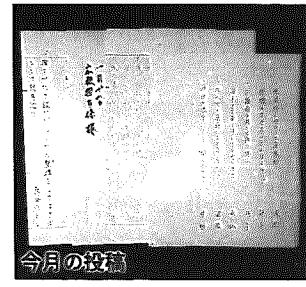


街かど

●舞集しています
 ●短歌
 ●俳句
 ●詩
 ●随筆
 ●イラスト
 ●写真
 ●まんが
 ●その他
 ●町への意見や要望も受け付けます
 ●文章は苦手という方は連絡を取材に行きます
 ●匿名もよいです
 ●投稿・連絡先は黒崎町大野243-1 広報「街かど」係 ☎377-3101



短歌

黒崎短歌会
 ゆく月日悪夢のつづきし年違りて幸迎えむと除夜の鐘きく 永田キヨエ
 門松に雪のかかりて道白く雲間の初日はのあかり添う 小出美喜子
 捨てがたき我ががらくたの整理をしさばはとして新年迎う 長谷川トリ
 ふる時雨負けてなるかと病院の夫へ急げば西の空晴る 柴垣さき
 祝われて育ちし子らが相談いて我が誕生日祝ってくれたり 丸山 幸
 生命の灯とほらんとする老父の米寿は元旦生きて暮ぎませ 上山 恵子
 新春を奏ぐ軸の傍に孫のちり得しトロフィー飾る 笠原 セツ
 大庄屋笹川邸をめぐりつつ祖母の話の数々浮かぶ 大谷 モト
 難病のつる教え子術もな

俳句

黒崎俳句会
 命名はかなの二文字筆始 ちえ子
 墨を吸ふ筆新しき雪明り 富代
 白梅や主の打ちし翁面 トシ子
 懐手ぶらぶらと孫のあと 敏郎
 風に乗り風みな高く定まれり とし松
 花籠を抱へ小春の見舞客
 「君の名は」の映画観る夜に夫が着しオーバーも今日思い切り棄つ 大矢 キイ
 降りしきる牡丹雪にて重き洋傘はたはたふるい急ぐ夜の道 大坂 一
 百舌の賛刺せし蛙の高ければ雪の深さを夫と語ろう 阿部 淨子
 鏡餅ひび割れて爐は燃えてゐるのみ 泉井 ヨ子
 バス停の雪に人待つ母と子が自販機の茶に息吹きて佇つ 竹中千代子
 降りしきる牡丹雪にて重き洋傘はたはたふるい急ぐ夜の道 大坂 一
 雪晴れ間ひろがる空の青きこ 代 香
 初鶏の間をおく闇の深きかな 義 男
 母眠る山の彼方を患方とす 律子
 かじかめる手に妻の手の暖たかし 一郎
 寒中の顔を小さく洗ひけり けんじ
 棕櫚の葉の雪の量ほどしなひをり 多佳
 枝庭の隅にかまぐら作りあり さい
 年越しの家族総勢十一人 玲子
 毘沙門堂雪は六尺どの便り

瞽女宿考

木場新田 丸山和五郎
 恋しくは尋ねてみよい つみなる 信田の森のうらみくすの葉
 二年輩の方なら記憶の方も有りかも知れませんが、これは瞽女さんが門づけをして回り、哀愁を込めて、切々と歌い上げ、聞く人に悲愁の思いを誘う出し物の一節であります。
 昔、農家の収穫が終わる頃、木枯らしが吹き、弥彦山の頂に白いものが見え始める季節になると、きまったように瞽女の一行が村々を訪れるのでした。
 私の母が、瞽女唄の大ファンで、必ず瞽女宿をしていました。そして、その宣伝の役目が私で、「今夜俺ら家にこぜが泊まったすけに、聞きに来てくらっしゃれ」と言っていて、近所をふれさせられ、その代償は二銭か三銭の駄賃でした。思えば遠い昔のことであるが、妙に懐かしいこの頃です。
 「盲目の旅芸人、越後瞽女さんで、今生きておられる方はおありでしょうか」私は先日、教育委員会に居られる、竹石貞三郎さんを訪ねました。竹石さんは以前、新潟日報事業社の常務取締役という経歴の持ち主だけに、人脈が広く、現役時代に、北蒲黒川

村胎内にある盲人福祉施設「胎内やすらぎの家」建設に活躍されただけに、私の問いに極めて適切な情報を提供して下さいました。
 それによれば、現存の越後瞽女さんは五・六人で、いずれも「胎内やすらぎの家」で静かに余生を送っておられる

という事です。その中でただ一人長岡系瞽女の小林ハルさん（無形文化財）だけが、九十五歳という高齢にもかかわらず、昨年、生まれ故郷の三条市の文化会館で、東京から駆けつけた愛弟子の竹下玲子さんと共演で、瞽女唄の代表的な出し物、「葛の葉子

別れ」の全段を語りきり、その氣迫と無明の世界で芸一筋に生き抜いた情熱に、満堂の聴衆は肅然として声もなく、ただ感動の極みだったようです。恐らくこれが越後瞽女小林ハルさんの最後の舞台となるのではないかと、誰もが同じ思いで聞き入っていたよう

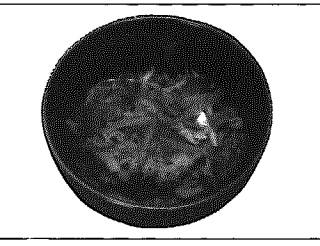
ずれ春暖の訪れを待って、萱森さんにお会いし、お願いできたら、懐かしい瞽女宿を再現して、同じ思いの方々と一夕をこころゆくまで瞽女唄を堪能したいものだといふところの日を待ち望んでいるところです。

食 郷土料理 — 食生活改善推進委員会 —

かき和えなます

材料4人分

大根	200g
にんじん	1本
きゅうり	1本
糸こんにゃく	1玉
干しいたけ	2枚
油揚げ	1枚
れんこん	100g
もやし	50g
かきのもと	70g
白ごま	25g
粉ピーナツ	20g
三杯酢	50g
砂糖	1/2カップ
酢	少々
しょうゆ	少々
塩	少々



色々な野菜をバランスよく酢の物で食べよう。材料は旬の野菜を上手に利用し、色どりにも気をくばりましょう。

- ①大根、にんじん、きゅうりはせん切りにし塩をふっておく。しんなりしたら水洗いして水気をきる。
- ②こんにゃくは、湯がいてからうす味を付ける。
- ③もどしたいたけと油抜きした油揚げはせん切りにしてうす味をつける。
- ④もやし、かきのもとを熱湯にくぐす。
- ⑤れんこんは、いちょうのうす切りにし、熱湯にくぐしてから甘酢に漬けておく。
- ⑥ごまはよくいり油が出るまでよくすり、粉ピーナツを入れ再度すり、三杯酢にまぜ、かたい場合はだし汁少々で伸ばす。
- ⑦食べる直前に和える。

●大根の代わりにキャベツに熱湯をかけ、よく水気をしばって使ってもよい。
 ●季節によって材料をかえてもよい。

寿 通信

第34号

意見発表会で抱負や決意を披露

今年のは約三十編を綴りました。二月に編集会議を開き、間もなく発行です。少し多めに作るので、希望の方には差し上げます。事務局までご連絡を。
 一月末の体験発表会では、日頃思っている、角度から見た意見が披露されました。

凍てつくような寒中、遅れがちになる迎いのバスを、じっと待って下さった学級生の皆さん。ゴメンナサイ。大変ご苦勞様でした。さて、「折鶴」と題した文集を寿学級ではもう何年も前から発行しています。学級生の投稿だけで編集された文集です。

昔の思い出や、旅の思い出、短歌など、どれも力作ばかりです。



意見発表会

すべて、自身の体験から発せられた意見、工夫の訳ですから、聴く側の者にとって感心させられることばかりです。発表者にとっても、決められた時間内に自分の考えをうまく伝えるという勉強になったことと思います。もうすぐ始まる新年度、寿学級に入りかたしに学習しませんか。申し込みは、教育委員会 社会教育課まで。

ポニーリーグ、ブロンコリーグ選手募集

世界の子供達と試合の出来る国内唯一の硬式野球
 ▶入団テスト 3月20日(雨天の場合24日)、午前10時~10時30分 ▶対象 ポニーリーグは新中学1年~3年、ブロンコリーグは新小学1年~6年 ▶場所 新潟市下山3、ポニーリーググラウンド(松浜橋西側、吉川生コン裏手) ▶テスト内容 キャッチボール、ベースランニング ※当日会場で受付。スポーツの出来る服装でクラブ各自持参で親と一緒にお願いします。
 ▶問い合わせ SYスポーツ店(新潟市山木戸、☎274-0699、夜274-5430)

多色刷り版画サークル

多色刷りの版画を彫りませんか。
 ▶日時 毎月第1、3火曜日、午後2時~4時 ▶場所 黒崎町公民館会議室 ▶問い合わせ 吉田淳子(あつこ、☎379-2372) ▶講師 佐合教先生 新潟市美術協会理事(版画部)、県展委員、日本版画会新潟県支部委員

第1回 黒崎ロードリレー大会

▶日時 4月14日(雨天決行(小学生リレー雨天中止)、ロードリレー午前10時スタート、小学生リレー午後1時30分スタート
 ▶会場 黒崎町多目的広場(雨天 農村環境改善センター)
 ▶コース 多目的広場前発着周回コース ▶種目及び編成 A.3.2km×5人(16.0km) 一般男子(高校生以上) 中学生男子 B.1.5km×5人(7.5km) 壮年男子(40歳以上) 一般女子(高校生以上) 中学生女子 C.200m×5人(トラック、1000m) 小学

生男子(5、6年生) 小学生女子(5、6年生) ▶参加資格 小学5年生以上の健康な男女 ▶参加料 小学生の部 無料、中学生の部 1チーム500円、一般・壮年の部 1チーム1000円
 ▶申し込み・問い合わせ 所定の申し込み用紙に必要事項を正確に記入のうえ、参加料を添えて、3月13日(必着)まで総合体育館内 黒崎ロードリレー大会事務局(☎377-5211)まで申し込みください。郵送の場合は現金書留をお願いいたします。
 ▶主催 黒崎町体育協会 ▶共催 黒崎町教育委員会